

幼稚園保護者の皆さまへ

2024年4月末日  
学校法人いづな学園事務局

## 2023年度 学校評価のまとめ ～ こどもの森幼稚園 ～

### 1. 本年度の学校評価への取り組み

いづな学園では、学校を運営する上での課題を明確にし、次年度の重点目標を設定するために、以下のとおり学校評価に取り組んでいます。

#### 学校評価の流れ

- 2024年2月 保護者アンケートの実施  
2024年3月 保護者アンケートを受けての自己評価  
保護者に保護者アンケート結果を報告  
評価者に保護者アンケート・内部評価を公表、外部関係者評価実施  
評価方法: 保護者・自己評価を受けての意見聞き取り及びアンケート調査  
2024年5月 理事会及び評議員会で内部評価及び外部関係者評価結果を報告  
ホームページに外部関係者評価を掲示

### 2. 自己評価の結果について

保護者アンケートでは、いくつかの項目で評価が若干上昇しました。

2023年度は、危機管理的な問題が明確になった年であり、多くの反省点がありました。

半面、表面化した問題に改めて職員が一丸となって取り組むことのできた年でもあったと考えます。

保護者の皆さま方には、いろいろとご迷惑をおかけしましたが、来年度に向けて真摯に取り組むことができました。

2024年度は幼稚園の体制が新しくなります。40年にわたる自然保育活動を、今の時代に即しながら次世代につながるように職員一同で検討していくことが今年度の重点課題と考えます。また、子どもたちから生まれる自主的活動も促していきたいと思えます。

2024年度は幼稚園の体制が新しくなります。保護者の皆さま方、こどもの森幼稚園に関わってくださる皆さま方のお力添えを頂戴しながら、職員一同心機一転、子どもたちの笑顔のために努力してまいります。

### 3. 外部関係者評価の結果について

全体的に、活動の内容について高い評価を頂きました。

地域の皆さま方からのご指導を頂きながら、更に地域を利用した自然保育活動を提供していきたいと思えます。

保護者とも意思疎通を図りながら、子どもたちの安全を確保して飯綱地域での自然活動を展開していきます。

### 4. 来年度への課題

今年度の評価結果と来年度の新体制を受け、来年度における課題として以下の点を挙げます。

- ・新体制に向けて教育目標や方針、行事の見直しを徹底する。
- ・先生たちが対話を通して、風通しの良い関係性を構築する。

### 5. 来年度の重点事項

来年度は新体制となるため、教育目標を一新します。そこで、来年度は教育目標を来年度重点課題とします。

1. 豊かな自然の中で 四季を感じながら 遊びこむこども → 豊かな自然を活かした継続的な教育
2. 自分を大切に 好きなことに 夢中になるこども → こどもの主体性を大切にする教育
3. 対話の中で すべての存在を認め 命を大切にするこども → 思いやりとやさしさの教育

## 2023年度 こどもの森幼稚園評価シート

2023年度こどもの森幼稚園の学校評価は以下のとおりとなりました。

A:評価できる B:やや評価できる C:やや評価できない D:評価できない※ 評価段階 : A > B > C > D

項目		評価			
		保護者	自己	関係者	
教育活動について	1	子ども達は、幼稚園を楽しみにしていると評価できる。	A	B+	A
	2	保護者は週のお便りやHP等で、園や子どもの様子がわかっていると評価できる。	B+	C	A
	3	保護者は参観・懇談会やさまざまな行事などで、子どもの様子や育ちがよく理解できていると評価できる。	B+	B	A
	4	先生は、子どものことについての相談事に適切に対応していると評価できる。	B+	B	B+
教育方針等について	5	保護者および教員は幼稚園の教育方針を知っていると評価できる。 「いのちを慈しみ いのちを育む」～自然の恵み・手づくりの愛情～	A	C	A
	6	幼稚園は、様々な自然体験を通して、自然と人の絆を育め合える保育を提供していると評価できる。	A	A	A
	7	今年度、幼稚園は自然体験を中心に活動し、SDGsを念頭においた教育を行い、個々人の考えとコミュニケーションを大切に認め合う活動を行ったと評価できる	B	B	B
保育について	8	先生は、保護者とコミュニケーションを積極的に取りながら保育を行っていると評価できる。	B+	C	B+
	9	子ども達は、元気に活動していると評価できる。	A	A	A
	10	幼稚園は、年齢別活動と年齢混合活動を取り入れて、子どもたちに思いやりの心を育てようとしていると評価できる。	A	A	A
	11	子どもは、幼稚園の絵本などの読み聞かせを楽しみにしていると評価できる。	A	A	A
	12	先生は、子どもを理解し、子どもの性格や長所を把握して指導にあたっていると評価できる。	B+	B+	B+
	13	先生たちは協力して教育活動にあたっていると評価できる。	B+	B	A
外部評価者の意見	<p>①教育プログラムや理念(重点目標)は素晴らしく、また実際の運用についてもとても充実したものになっているとお見受けしました。 ②ただ、保護者のみなさんとの意思の疎通や方法(場や回数・頻度)に多少の改善の余地がありそう(参加した充実感が持てるような…)気がしました。 ③全般を觀て、職員のみなさんに、もう少し余裕(人数や時間)をあげられれば、もっともっと素晴らしい幼稚園になれるのでは、と期待しています。</p>				
	こどもの森幼稚園らしい教育と新体制での新たなチャレンジで、こどもの森幼稚園の発展を祈念しています。				
来年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新体制に向けて教育目標や方針、行事の見直しを徹底する。</li> <li>・先生たちが対話を通して、風通しの良い関係性を構築する。</li> </ul>				
来年度の教育活動における重点項目	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 豊かな自然の中で 四季を感じながら 遊びこむこども → 豊かな自然を活かした継続的な教育</li> <li>2. 自分を大切にして 好きなことに 夢中になるこども → こどもの主体性を大切にする教育</li> <li>3. 対話の中で すべての存在を認め 命を大切にするこども → 思いやりとやさしさの教育</li> </ol>				